

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	030202010	予算コード	01017200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	シルバー人材センター育成事業			正規職員数	0.08	国庫支出金	0	高齢者の就業機会の増大、就業会員数の維持のため、今後も積極的にシルバー人材センターの事業運営の支援をしていく必要がある。	B		
担当課	地域共生推進課			嘱託職員数	0	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0			効率性	B
	シルバー人材センター補助金交付要綱			歳出(千円)	705	その他	19,998			妥当性	A
				人件費総額	705	一般財源	16,523			受益者負担	A
						減価償却費	0				
				事業費	35,816						
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	36,521	緊急性	C			事務事業実施内容	
実施手法	補助・負担			市民1人当たりコスト(円)	363					シルバー人材センターの会員となっている高齢者の能力を生かした高齢者の就業機会に貢献できた。	
対象				活動指標	H30実績	公的関与	A				
特定の団体	対象数	1		会員数	808.0						
公益社団法人 泉佐野市シルバー人材センターに補助することにより、働くことを希望される方に対し、臨時的・短期的な仕事の機会を提供する。						実施主体・委託化	A				
事業の内容						他の事務事業との関連	A				
高齢者の就業機会の増大と福祉の増進(生きがいを得る)を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある社会づくりに寄与するため、公益社団法人泉佐野シルバー人材センターに対し、資金面での支援を行う。						透明性	A				
				成果指標	H30実績	財政健全化計画	該当なし				
				就業延人員	95,674.0						
				年間契約数	1,883.0	財政健全化の取組	該当なし				
						改革改善プラン達成度	該当なし				
				コスト指標	H30実績						
事業の目的				就業人員1人当たりの経費(フルコスト/就業延人数)	378.0						
高齢者の就業機会の増大と福祉の増進(生きがいを得る)を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある社会づくりに寄与する。											